

平成19年度 防災(地震)に関する 意識調査結果のあらまし



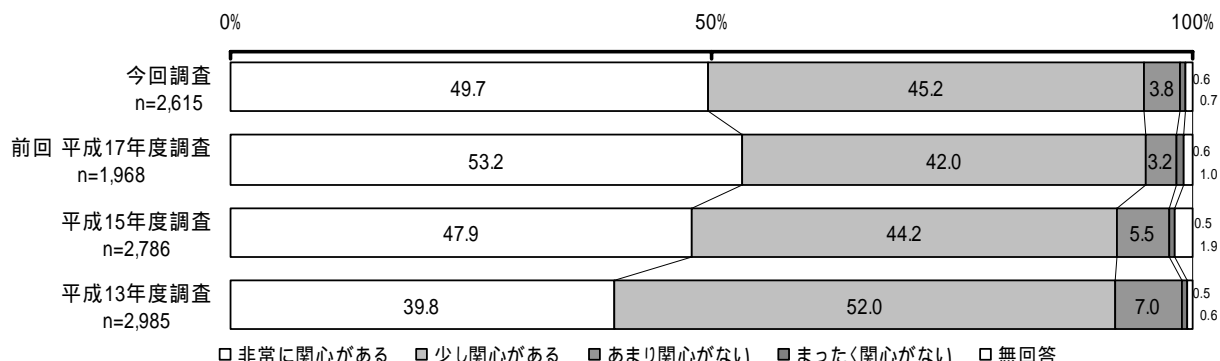
防災ナマズン

県内にお住まいの2,615人にうかがいました。

東海・東南海地震への関心

あなたは、東海地震や東南海地震に関心がありますか？

95%の人が「関心がある」と答えています。



本調査の概要

- 調査地域 愛知県全域
- 調査対象者 20歳以上の県民 5,000人
- 調査時期 平成20年1月
- 調査方法 郵送法
- 有効回答率 52.3% (2,615人)
- 調査委託先 (株)地域計画建築研究所名古屋事務所



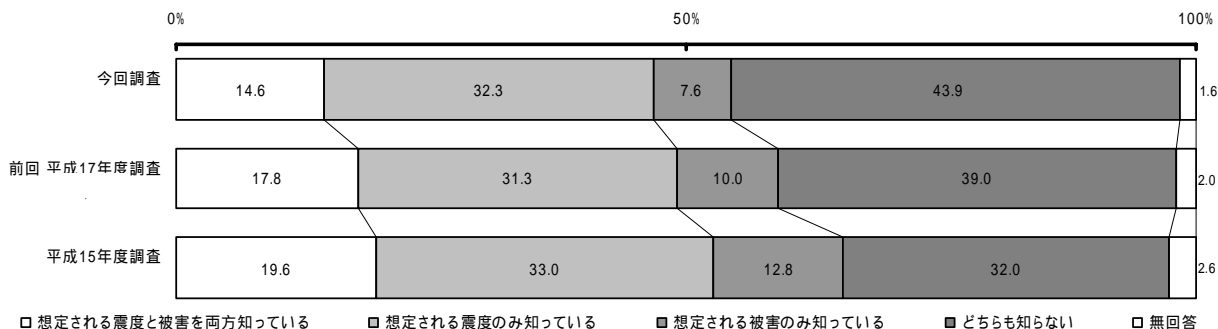
防災局 防災危機管理課 啓発育成グループ
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話: 052-954-6191 (直通)
email: bosai@pref.aichi.lg.jp

居住地の想定震度・被害

東海地震や東南海地震が発生した場合、あなたのお住まいの町内や集落での想定震度や被害予想を知っていますか？

44%の人が「どちらも知らない」と答えています。

「どちらも知らない」は増加傾向です。



東海地震や東南海地震で想定される震度や、その震度によってどのような被害が生じるかをよく知って、大規模地震災害に備えましょう！



(防災豆知識)

愛知県では、東海地震や東南海地震が発生した場合の、県内各地における震度分布や予想される津波の高さ、想定される被害を公表しています。

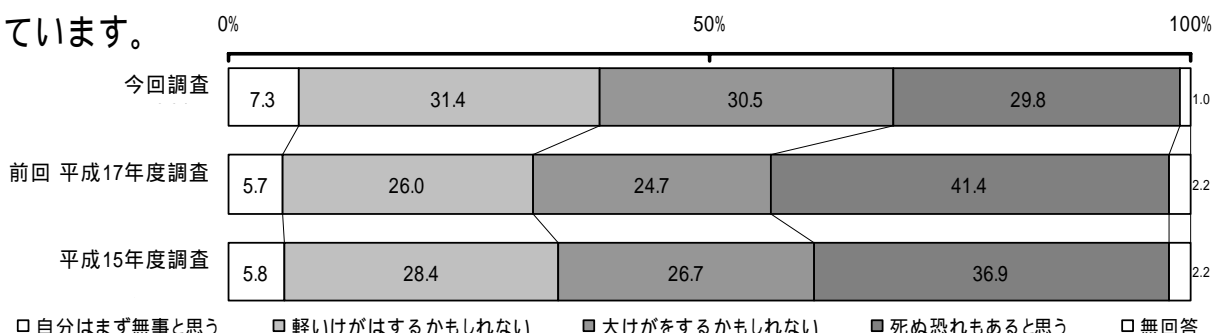
詳しくは、各市町村や愛知県防災局のホームページからご覧下さい。

愛知県防災局ホームページ URL <http://www.pref.aichi.jp/bousai/>

自宅での自分自身の安全

自宅にいるときに東海地震や東南海地震が発生し、震度6弱以上の強い揺れが起きた場合、あなた自身の安全はどのようになるとお考えですか？

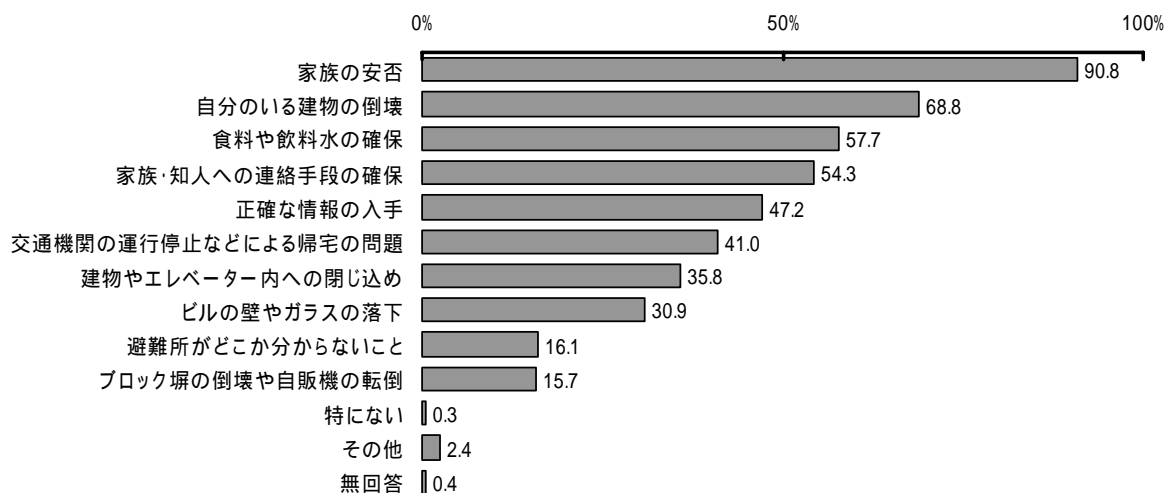
約6割の人が、「死亡する恐れもある」または「大けがをするかもしれない」と思っています。



外出先での地震発生時の不安

外出先などで東海地震や東南海地震が発生した場合、不安や危険に思うことは何ですか？（はいいくつでも）

9割以上の方が「家族の安否」、7割近くの方が「自分のいる建物の倒壊」を不安に思っています。



日頃から、災害の際の
家族の連絡方法を決める、建物の耐震改修をする
 などの備えをしておきましょう！

（防災豆知識）

愛知県では、県内の郵便局・コンビニエンスストア・ガソリンスタンドなどと「災害時における徒歩帰宅者支援に関する協定」を締結しています。

その内容は、災害で交通が途絶した場合に、各店舗で通勤・通学者などの徒歩帰宅者への「水道水」「トイレ」「道路情報」などの提供を行う「徒歩帰宅支援ステーション」としての役割を担うというもので、支援可能な店舗には、右のステッカーが掲出されます。



徒歩帰宅支援ステーションステッカー